

## 語 ら い = (藁・竹・布)

この度は、藁・竹・布造形をご高覧頂きありがとうございます。

人々が平穏な暮らしを継続するには、互いに語り合う【語らい】ことが大切と  
考えその思いを藁と竹と布で表現しました。

集落間の語らい・人々の語り合い・文化、経済の語り合い等を様々な場所  
で、自然に感謝しながら満喫したいものです。

壁には太陽の輝き・星に生命を・山の雄大さを・滝の飛沫を演出し、床には  
山麓に広がる青々とした草原、その草原に温かく包まれながら実る稲穂、  
そしてそのような自然の中で脈々と続く集落が存在します。

竹で表現した集落に点在する播州織布(花・風車)には行き交う人々の  
賑わいと温みを感じます。

人々が語らう様子の御神酒口(竹)がホールに広がっています。

令和2年7月

藤井俊策